

市内中学生がアメリカ派遣に 行ってきました



授業体験



ミラステテ中学校



ホストファミリーとの対面



ミラステテ中学校での交流会



RPV市庁舎訪問



さくら市からロサンゼルスへ



ウェルカムパーティー



サンタモニカビーチ見学

団員感想

北川 紗羅

私は、日本とは違った形のアメリカの人の優しさを感じることができました。今、目の前にいる人のために行動している姿が、とても心に残っています。その姿を見て、私も人として心を成長させたいと思いました。

志賀 春香

私は今回のホームステイで、正しい英語でなくても、単語やジェスチャー、表情を使って伝えようとすれば、コミュニケーションがとれることが分かりました。それができれば、違う国でも楽しく過ごせると感じました。

岩崎 陽莉

ずっと憧れていた海外に行き、日本とは違う文化や生活を実際に体験しました。ホストファミリーと一緒に料理を作ったり会話をしたりする中で、交流する楽しさを実感し、とてもよい経験になりました。

川上 倅生

僕はアメリカの人たちのフレンドリーさがとても温かく、素敵だと思いました。初めましての人が笑顔であいさつしてくれたことがとても嬉しく、この貴重な経験をこれからの人生に活かしていきたいです。

川上 真慧

僕の最高の思い出は、翻訳機を使わずに英語で会話できたことです。学校で習った単語だけで伝わったことにとっても驚きました。相手の人柄も優しく、もう少し滞在したいと思いました。この機会をくださった皆様から感謝します。

片岡 絆愛

海外派遣を通して、ホームステイや現地の人との交流を経験し、多様な生き方や価値観があることを実感しました。言語の壁はありましたが、伝えたい気持ちがあれば伝わることもあると知り、心に残る経験となりました。

早坂 曜

RPVでは、世界各国から来た人が生活しやすいように、学校にサポートの先生がいたり、住民同士が交流できる場があったりして、住んでいる人への配慮がとても素晴らしいと感じました。

中村 春翔

この派遣を通して、どんな言葉よりも「ありがとう」と感謝することが一番大切だと学びました。今まではあまり意識できなかったけれど、これからは小さなことにも感謝を意識して行動していきたいです。

卯木 ゆうひ

私はホームステイを通して、アメリカの多様性のある文化を学びました。人種や個性はそれぞれ違っていても、分け隔てなくフレンドリーに接し、英語が伝わらなくても理解しようとする優しさを感じました。

木下 雄惺

僕はアメリカ派遣を通して、生活習慣や文化の違いなどさまざまなことを肌で感じる事ができ、とてもよい勉強になりました。また、親元を離れて9日間生活し、家族への感謝の気持ちを一番強く感じました。

佐藤 小春

この派遣で一番心に残ったのは、アメリカの多様性です。年齢や見た目の違う人たちと一緒に学び、自然に受け入れ合っている姿に感動しました。そして、ホストファミリーは心温まる第二の家族になりました。

マケイ 美成

私は、人への接し方にとても驚きました。失敗した時に、すぐ笑顔で安心させてくれたり、自分の意見をしっかりと伝えたりするところがよかったです。これからも私の手本です！

廣川 和音

私はこの海外派遣を通して、英語が上手に話せなくても、ジェスチャーを使い、がんばって伝えようとする大切さを学びました。実際にそうすると、相手も理解しようとしてくれて、とてもよい経験になりました。

川村 知輝

僕は派遣をとおして、国が違っても人の温かさは変わらないことを学びました。ホームステイ先で英語がうまく話せない時もありましたが、ホストファミリーは理解しようと、真剣に話を聞いてくれました。

渡會 麻友

日本の授業で学ぶことは、土台であることを実感しました。文法などを通して、自分の理解の未熟さに気づき、英語の学習意欲がとても向上しました。また、自分自身の自立にもつなげることができました。

安齋 桔平

私はホームステイで、ファミリーの優しさに助けられました。いつでも私の体調を気にしてくれました。そして同時に、言語の壁も感じました。翻訳に頼ってしまったので、次に会う時は英語をもっと話せるようにしたいです。

飯島 莉斗

私は文化的な違いを体験し、ジェスチャーの大切さや、伝えたいことを簡単に分かりやすく伝えることの重要性を学びました。また、ホームステイでは、自分から寄り添い、行動することが大切だと分かりました。

加藤 壮太

僕が今回の海外派遣で学んだことは、コミュニケーションのとり方です。英語がうまく伝わらなくても、ジェスチャーを使い笑顔で話すことで、アメリカの方と仲良くなれました。とても貴重な経験ができました。

渋谷 菜愛

私はこの海外派遣を通して、言語の壁をこえた人の優しさを実感することができました。言葉が通じないこともありましたが、心で通じ合えることが分かり、とても嬉しかったです。貴重な機会に参加できて、本当によかったです。

黒尾 明日香

私は多様な価値観に触れ、主体的に行動することの大切さを学びました。また、ホームステイではホストファミリーと日常を共にし、文化の違いや人の温かさを感じることができました。一生の宝物となる9日間でした。

1月14日から22日まで、さくら市中学校国際交流事業（アメリカ派遣）を実施し、市内在住の中学2年生20名がアメリカ合衆国（ロサンゼルス）に派遣されました。

今年度は、国際友好都市であるランチョパロスベルデス（RPV）市の市庁舎を訪問するなど、市の代表として行程どおりに派遣を終了することができました。

現地のホストファミリーの方々、そして交流校のミラステテ中学校の皆さんの温かい歓迎を受け、思い出深い体験ができました。この貴重な体験を将来に活かしていくことを期待しています。

日程表

| | |
|-----------------|--|
| 1月14日(水) | さくら市から成田空港 ロサンゼルスへ出発（9時間のフライト） サンタモニカビーチ・ハリウッドエリア見学 |
| 1月15日(木) | カリフォルニア ディズニーランド・パーク見学 グループごとに活動 |
| 1月16日(金) | ランチョパロスベルデス市内周辺を見学 夕方からウェルカムパーティー 日本文化紹介、合奏、合唱、ソーラン節などを披露 ホストファミリーと対面しホームステイ開始 |
| 1月17日(土)～19日(月) | それぞれの家庭でホームステイ |
| 1月20日(火) | ミラステテ中学校で授業体験 交流会では柔道、阿波踊り、書道、合唱、合奏などを披露 ホストファミリーとの別れ |
| 1月21日(水) | ロサンゼルスを出発（10時間のフライト） |
| 1月22日(木) | さくら市に帰着 |